

福岡県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

福岡県の景気 | 緩やかな回復基調

福岡県の10月時点での景気については、生産活動は緩やかに回復しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

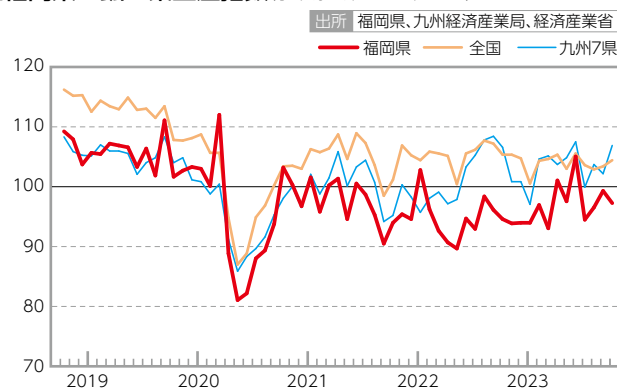
1.生産活動 | 緩やかに回復している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.0ポイント下回る97.6となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用機械」「輸送機械」は前月を上回り、「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



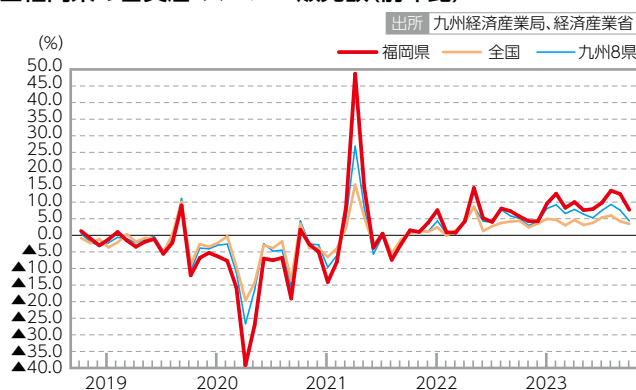
2.個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.2%増の約615億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比14.4%増の14,029台、コンビニエンスストア販売額は、同2.8%増の約460億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



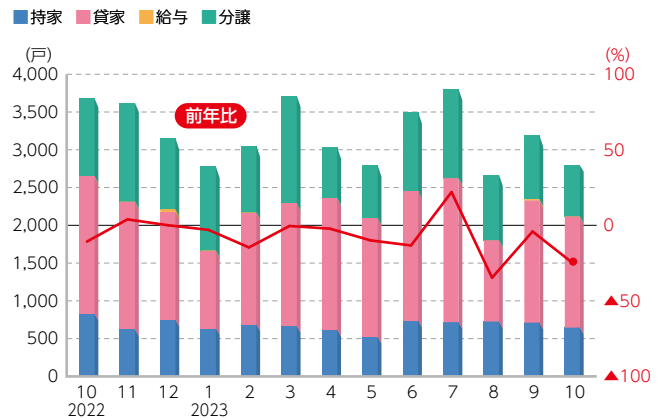
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.1%減の2,814戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



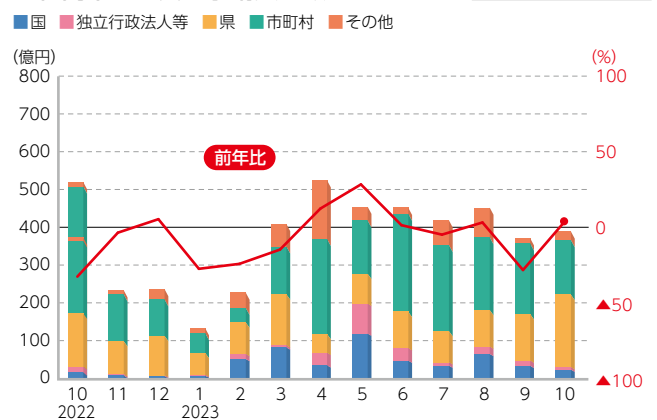
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比2.8%増の約389億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「その他」は前年を上回り、「独立行政法人等」「市町村」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



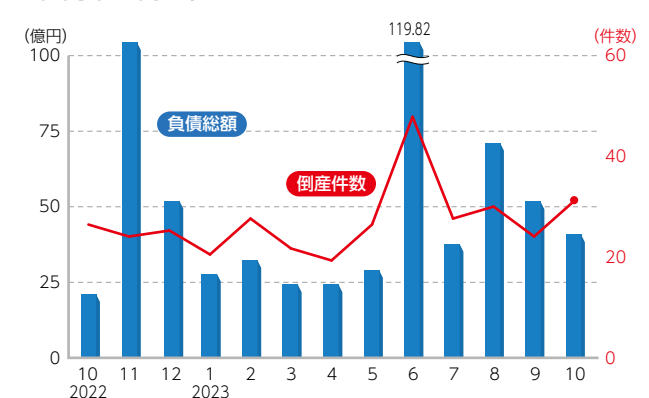
5.企業倒産 | 件数は増加傾向

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の34件、負債総額が同94.8%増の41億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、オフィス用品販売、アルマー加工、一般貨物自動車運送業などでした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の10月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、回復基調にあります。

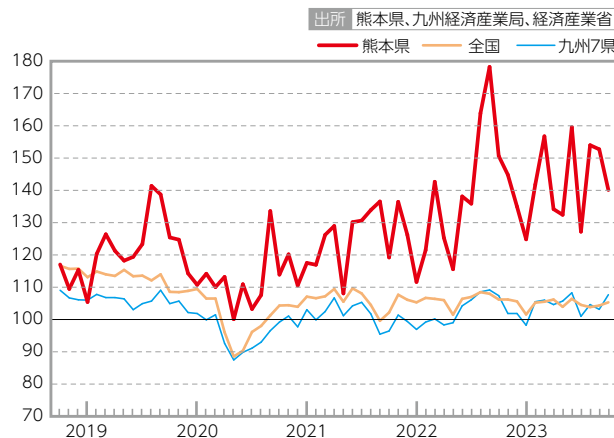
1.生産活動 | 高水準続く

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を12.8ポイント下回る139.9となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」は前月を上回り、「輸送機械」「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



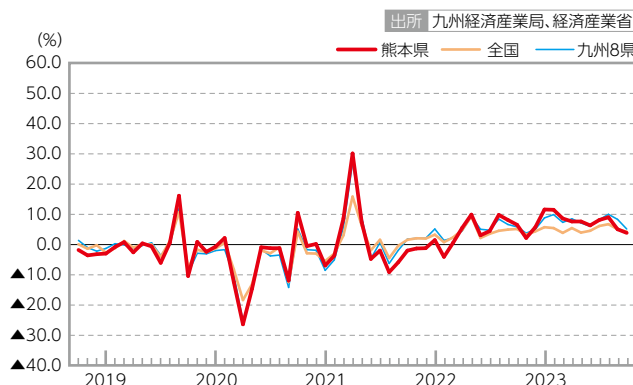
2.個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.6%増の約143億円となりました。

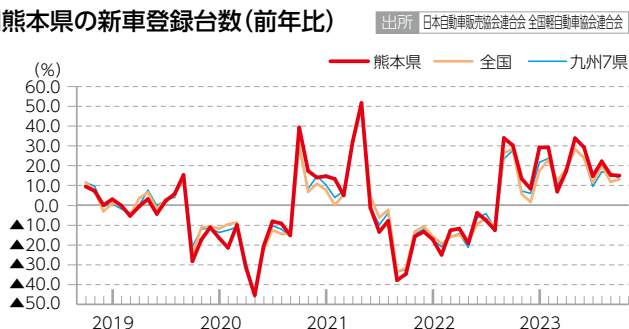
また、新車登録台数は、前年同月比15.0%増の5,185台、コンビニエンスストア販売額は、同3.1%増の約150億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





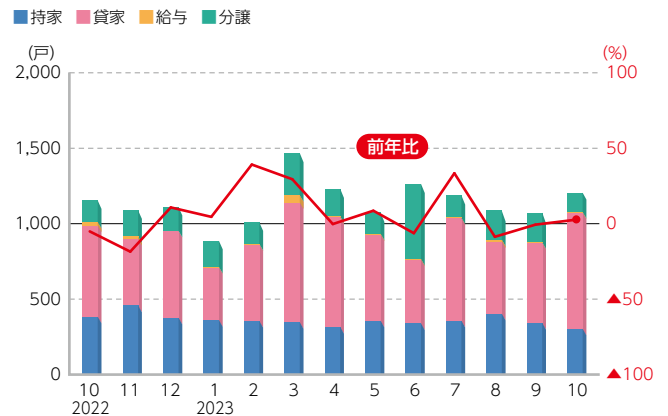
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.4%増の1,224戸となりました。

項目別では、「貸家」は前年を上回り、「持家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



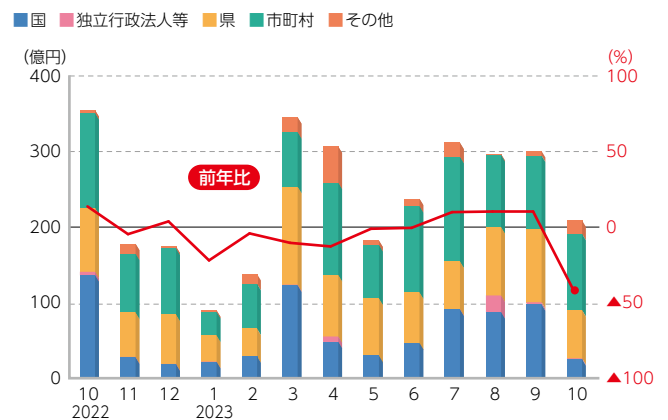
4.公共工事 | 5カ月振りに前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比41.1%減の約213億円となりました。

発注者別では、「その他」は前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



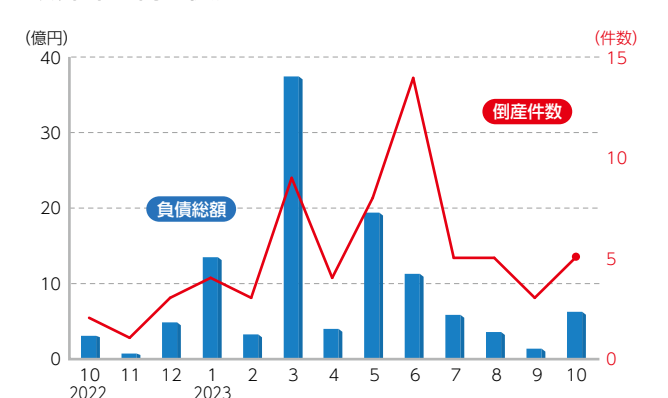
5.企業倒産 | 件数、負債総額ともに増加

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の5件、負債総額は前年比103.2%増の6億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、印刷業、不動産業でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

長崎県の景気 | 緩やかな回復基調

長崎県の10月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

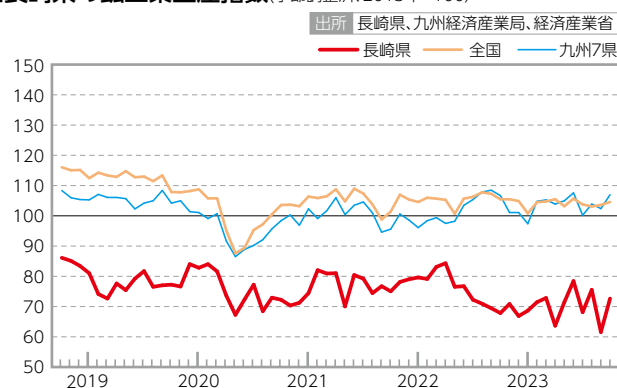
1.生産活動 | 弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を11.1ポイント上回る72.6となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品」は前月を上回り、「はん用・生産用機械」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



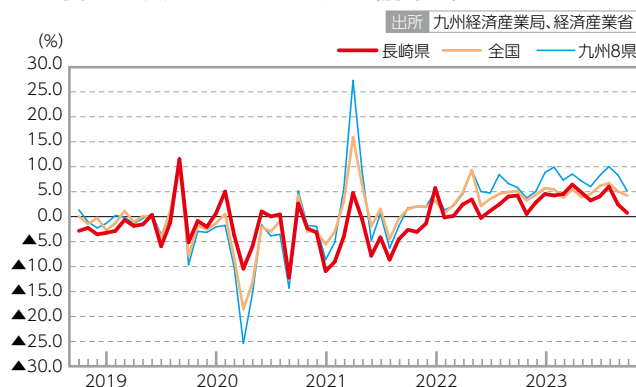
2.個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%増の約85億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比9.2%増の3,236台、コンビニエンスストア販売額は、同2.8%増の約99億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





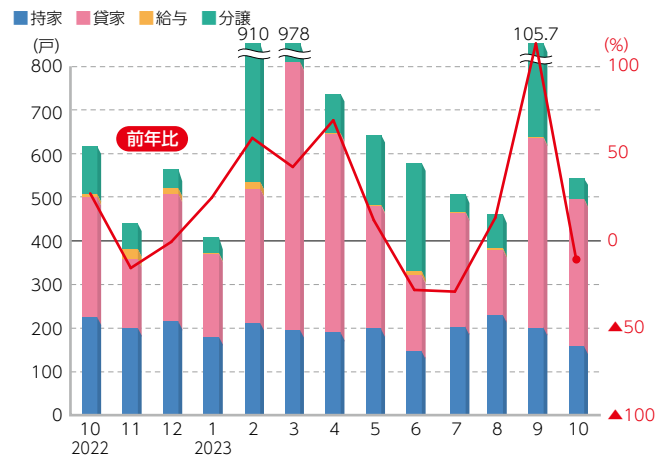
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比10.8%減の552戸となりました。

項目別では、「貸家」は前年を上回り、「持家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



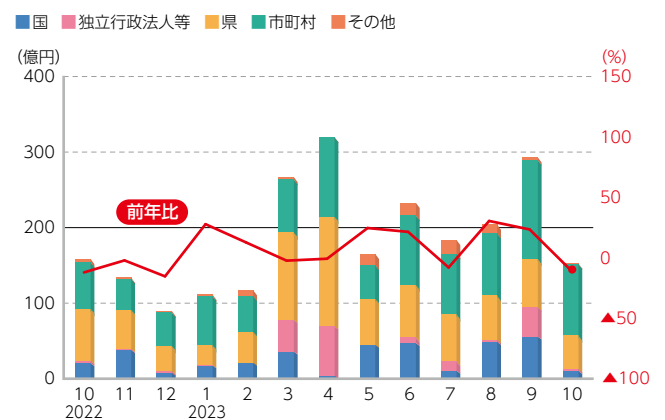
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比6.2%減の約152億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」は前年を上回り、「国」「県」「その他」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



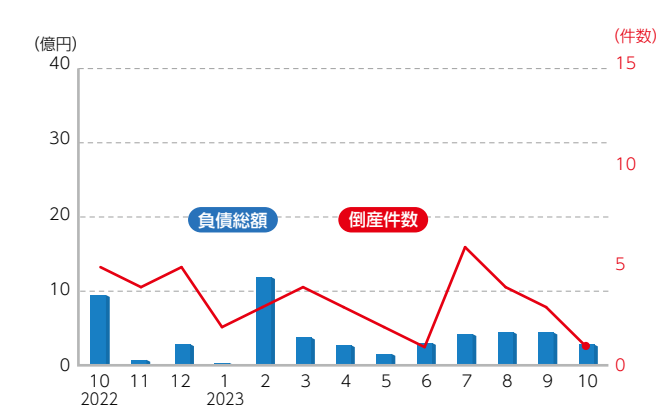
5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月4件減の1件、負債総額が同70.3%減の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、豆腐製造販売でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

佐賀県の景気 | 緩やかな回復基調

佐賀県の10月時点での景気については、生産活動は横ばい圏内の動きとなっており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

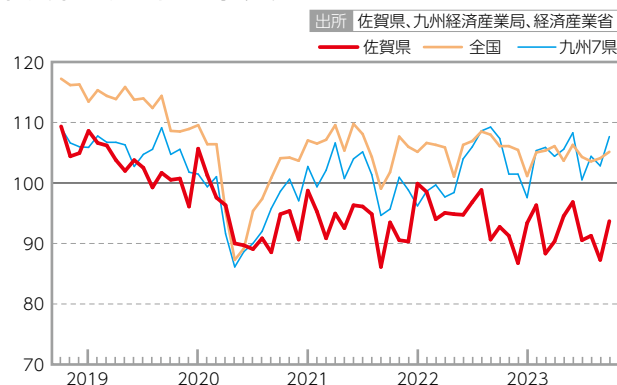
1. 生産活動 | 横ばい圏内の動き

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比6.1ポイント上回る93.7となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「電気機械」「化学」「食料品」いずれも前月を上回りました。

全体としては、横ばい圏内の動きとなっています。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



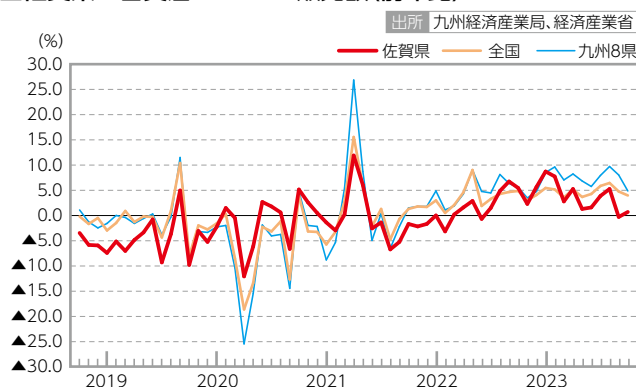
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.7%増の約53億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比17.2%増の2,342台、コンビニエンスストア販売額は、同1.0%増の約69億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車協会連合会





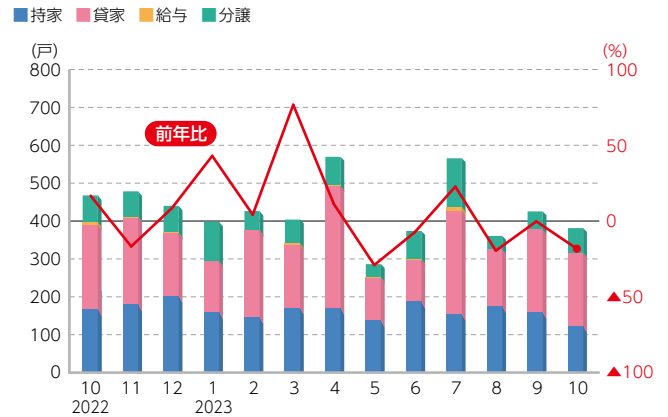
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.4%減の389戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「給与」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



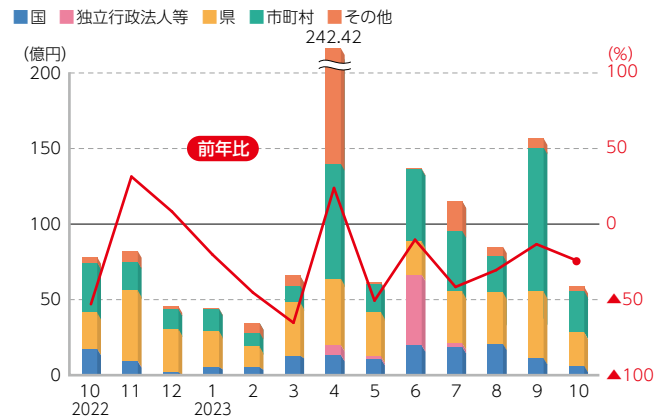
4.公共工事 | 6カ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比25.0%減の約60億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、ありませんでした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

大分県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

大分県の10月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

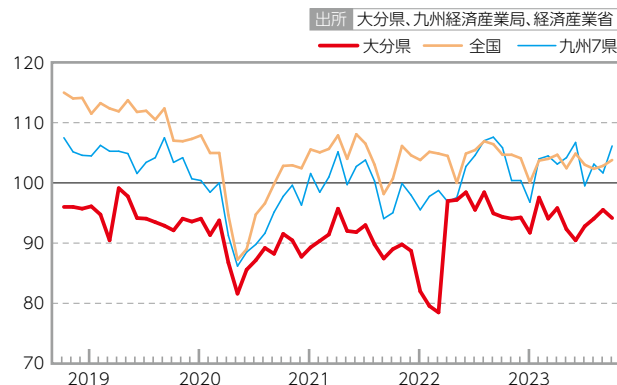
1.生産活動 | 持ち直している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.4ポイント下回る94.7となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」は前月を上回り、「化学・石油製品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



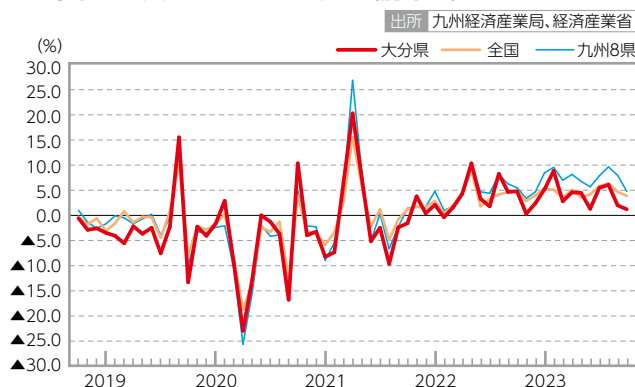
2.個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.3%増の約92億円となりました。

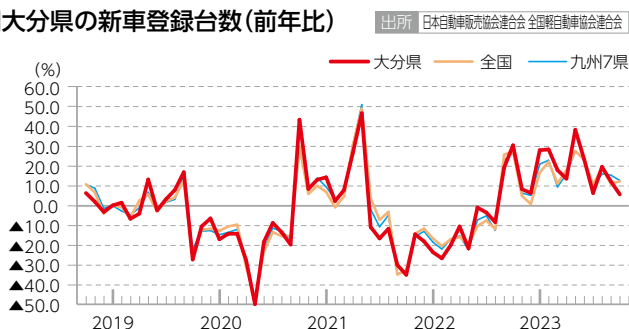
また、新車登録台数は、前年同月比6.4%増の3,277台、コンビニエンスストア販売額は、同2.1%増の約93億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





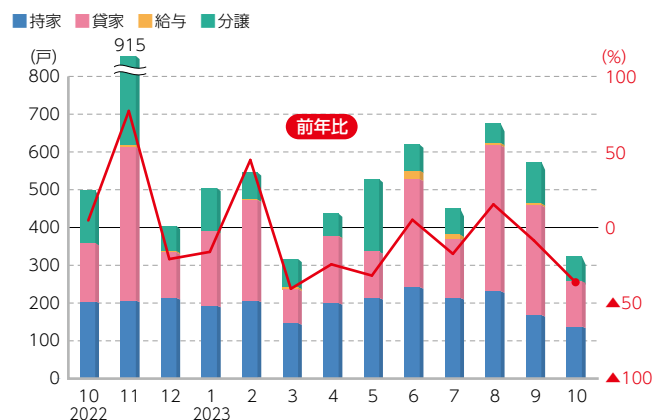
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比34.1%減の329戸となりました。

項目別では、「給与」は前年と同水準、「持家」「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



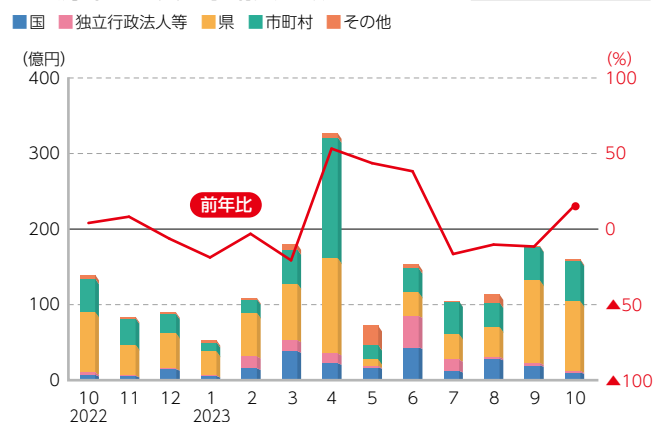
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比14.8%増の約162億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「市町村」は前年を上回り、「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は増加傾向

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の5件、負債総額は同46.7%減の11億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、農産物生産販売・複合施設運営、機械装置・半導体関連装置製造などでした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

宮崎県の景気 | 一部に弱さも、緩やかな回復基調

宮崎県の10月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

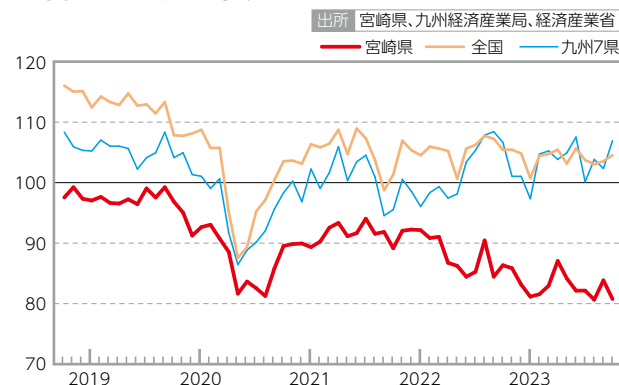
1. 生産活動 | 弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比3.1ポイント下回る80.8となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「化学」「電気・情報通信機械」は前月を上回り、「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



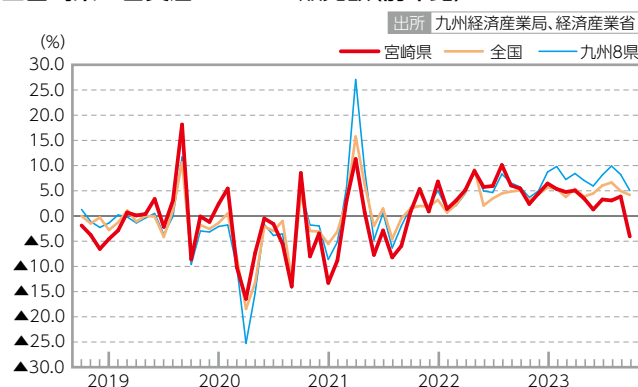
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.3%減の約60億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比15.4%増の2,952台、コンビニエンスストア販売額は、同0.6%増の約83億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



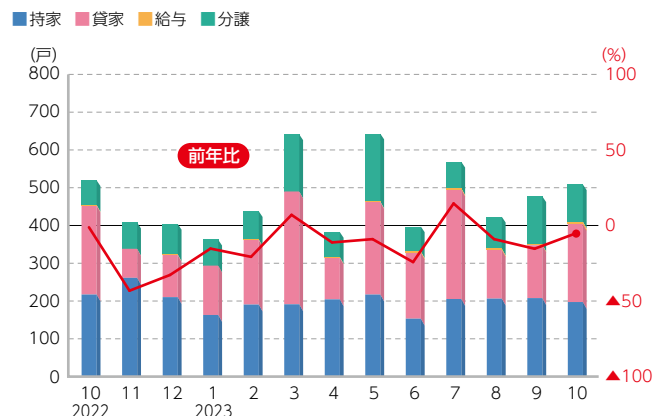
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.6%減の509戸となりました。

項目別では、「給与」「分譲」は前年を上回り、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



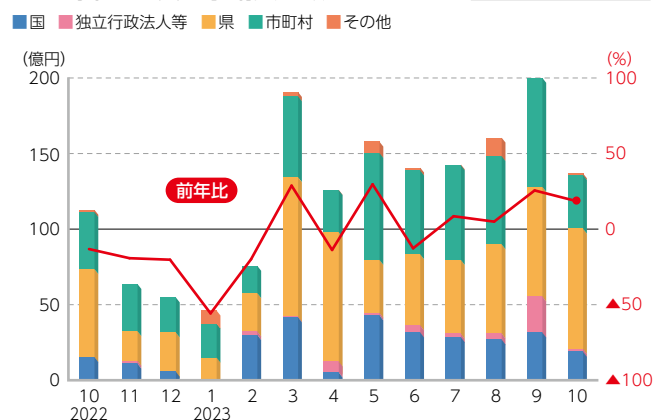
4.公共工事 | 4カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比21.4%増の約139億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を上回り、「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



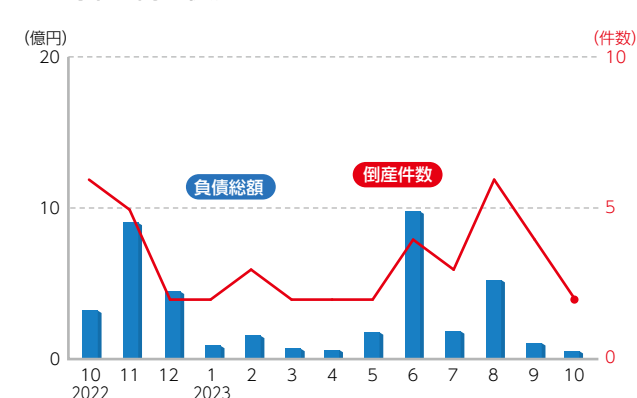
5.企業倒産 | 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比4件減の2件、負債総額が同83.4%減の0.5億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2023年10月分の公表値までを参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

鹿児島県の10月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

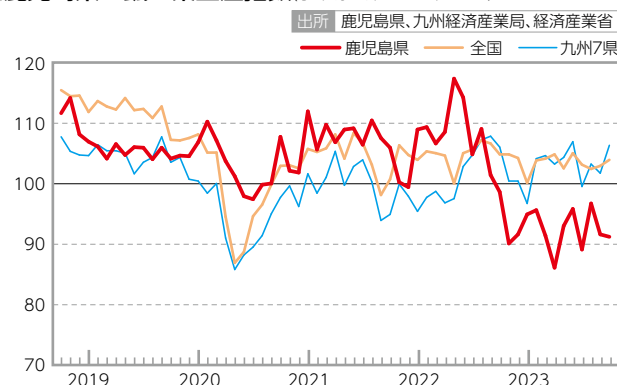
1.生産活動 | 持ち直している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.4ポイント下回る91.9となりました。

主要業種では、「窯業・土石製品」は前月を上回り、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



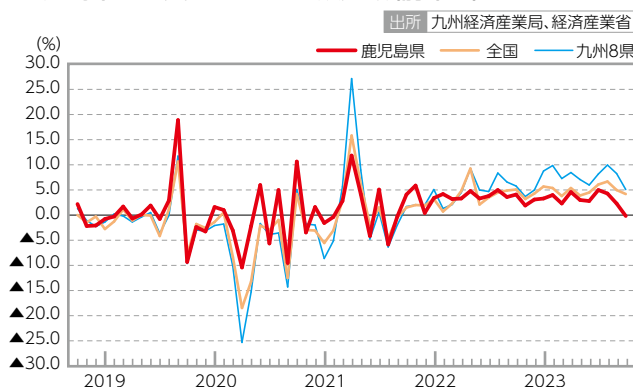
2.個人消費 | 緩やかに回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.4%減の約184億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比14.5%増の4,158台、コンビニエンスストア販売額は、同1.6%増の約118億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





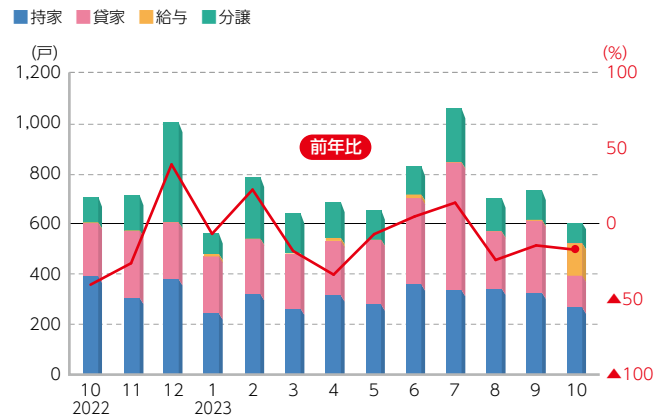
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.4%減の600戸となりました。

項目別では、「給与」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



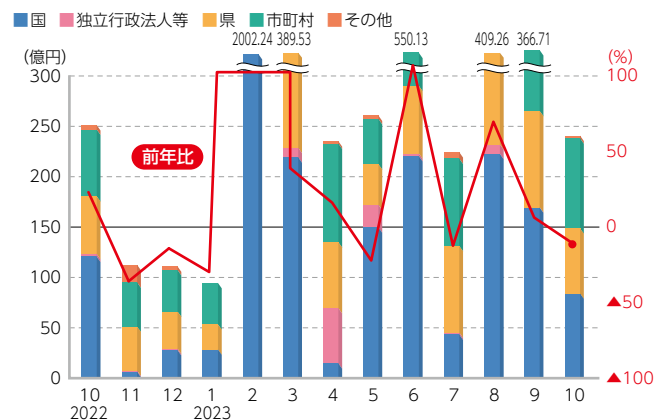
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比5.6%減の約241億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」は前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 件数は増加傾向

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の7件、負債総額が同226.4%増の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、惣菜製造でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

